

リノベーションまちづくり栗東(RMR)設立支援事業(滋賀県栗東市)

課題と目的	美しい家屋が住み継がれ後世に紡いでいくため、所有者の語りから暮らしや家屋への想い、建築様式に込められた暮らしの経過に寄り添い、「住まいの記憶史」として取りまとめるとともに、総合的に家屋を継承する仕組みを創出することを目指す。
取組内容	①「住まいの記憶史」聴き取り調査 ②「住まいの記憶史」ポスター型リーフレット製作 ③「住まいの記憶史」調査ガイドライン作成 ④専従スタッフ等の人材育成、NPO団体の設立 ⑤移住者や空家相談員等の交流 ⑥市街化調整区域における民泊法活用ロードマップの作成
成果	①空家所有者等への聴き取り調査（3世帯延べ8回） ②ポスター型リーフレット製作（3種類） ③「住まいの記憶史」調査ガイドライン作成、報告会の開催 ④NPO団体の設立（認可申請準備中）

